

行政

愛する郷土を守り、更なる飛躍と発展を遂げる。

阿蘇市の行政機構は5部22課に分かれています。刻々と社会情勢も変化し、様々な状況の中、臨機応変で迅速な対応が求められます。本市も効率的な行政運営を行うため、部課の連携を強化することで、市民のニーズによりよく応えるサービスを展開できるよう努めています。

また、現代の複雑かつ多岐にわたる行政ニーズの中で、望ましいまちづくりを進めていくためには、活気に満ち自立した市民の積極的な参加と協力が欠かせません。市民一人一人があらゆる場でまちづくりの主役として、生き生きと活動できるよう、今後も市政への参画の機会を拡充していきます。

議会

主役はいつも市民。まちの未来をともに築き、開かれた議会を目指す。

議会は、市民から直接選挙により選ばれた市議会議員によって構成され、市民の代表機関として、市の予算や重要な事柄を審議、決定します。日常生活にかかわる様々な事項について、執行機関と真剣に議論を行い、市民の声を行政に反映させる場です。また、議会には、議案などを専門的に審議するために、部門別に



議長 菅 敏徳



副議長 谷崎 利浩



審査する総務、文教厚生、経済建設の3つの常任委員会を設けています。市民一人一人の声を、様々な施策の中に生かすために、市議会では市民ニーズを十分に把握しながら、市民の皆さんとともに地域の活力ある発展とその実現に向けて積極的に取り組んでいます。



市長 佐藤 義興



副市長 和田 一彦



教育長 坂梨 光一

愛する郷土を守り、更なる飛躍と発展を遂げるための第一歩、それは、やはり行政改革です。より効率的な行政運営を行うためにも、今後もさらに行政の仕組み化を図り、限られた財源をより有効に活用すべく、改革を推進します。行政改革の断行こそが、阿蘇市が将来に羽ばたくための基礎づくりとなります。



市広報誌「あそ」
毎月1日発行。行政からのお知らせやまちの話題、市民の活動など、幅広く地域に密着した情報を掲載しています。各世帯に配布しており、市内の施設などからも入手できます。昨年度は、熊本県広報コンクールで本誌がグランプリの熊日賞を受賞しました。



市議会議員団 阿蘇山噴火被災状況視察



市議会だより「あそ」
議会での審議や、一般質問の内容などを、より多くの方々にお知らせするための刊行物として、年4回発行しています。

